

委員会議事概要

1 委員会名	令和4年度 第1回沖縄海区漁業調整委員会
2 開催日時	令和4年4月8日(金) 14:00~15:05
3 開催場所	県庁6階特別第2会議室
4 出席委員 (定数15名中15名)	(会場) 赤嶺博之委員、上原亀一委員、大城和夫委員、大嶺嘉昭委員、 八前隆一委員、山内得信委員、新立弘子委員 (WEB) 池田博委員、伊良波宏紀委員、当真聡委員、大谷健太郎委員、 藤田喜久委員、山川彩子委員、天方徹委員、城間恒浩委員
5 議事録署名人	当真聡委員、城間恒浩委員
6 議事内容	
(1)第1号議案	浮魚礁の浮魚礁の敷設承認申請について(P1~P21、別添)
【要旨】	新規3基(国頭漁協、渡嘉敷漁協、港川漁協)、再承認申請が12基(今帰仁漁協、知念漁協6基、うるま市4基、宜野座村漁協)あり。原案のとおり全て承認された。
【特記事項】	特になし
(2)第2号議案	ウミガメの採捕承認申請について(P22~P26、別添)
【要旨】	試験研究目的で、琉球大学ウミガメ研究会ちゅらがーみーから申請あり。原案のとおり承認された。
【特記事項】	特になし
(3)第3号議案	知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(P27~P41、別添)
【要旨】	知事許可漁業のうち、潜水器漁業・さんご漁業・まぐろはえ縄漁業・かつお一本釣漁業及び底魚一本釣漁業の新規の許可の公示案について、知事より諮問があった。委員からは異議はなく、異議のない旨答申する事務局案のとおり承認された。
【特記事項】	特になし
(3)報告事項1	アカジン・マクブの体長制限に係る委員会指示改正の作業スケジュールについて(P42~P43)
【要旨】	令和4年4月から、委員会指示の対象を沖縄島周辺海域に拡大して運用している。今後、宮古・八重山地区で意見照会して、各組合の意思確認を行い、賛同が得られれば、これらの地区にも拡大し、同時に遊漁者にも適用するためにパブリックコメントを実施する予定である

	ことが報告された。
【特記事項】	特になし
(3) 報告事項 2	ウミガメの採捕状況について (P44～P49)
【要旨】	ウミガメの採捕は委員会での承認が必要となっている。アオウミガメは増加傾向にありながら、承認申請数が承認枠を下回る状況が続いているため、アオウミガメについては承認の基準を、申請数＝承認数が可能ではないかとの報告があった。
【特記事項】	【藤田委員】 アオウミガメは非常に増えていて、漁業被害もあるといわれるので、捕獲枠を増やす方針だと思うが、利用についての普及啓発を同時に行わないと、いつまでたっても保護動物という扱いで、利用するのが悪く捉えられる可能性がある。アカウミガメとタイマイは増えていないと思う。専門家に最新の情報を委員会で紹介してもらってから、判断してもよいのではないか。